

代表理事あいさつ

2009年5月末をもって、コミュニティ・ユース・バンク momo は4期目の事業年度を終えることができました。これもひとえに、常日頃から当団体を気にかけていただき、ご支援くださるみなさまのおかげであると、心より感謝申し上げます。

第5期目を迎えたいまの心境としましては、生まれ育ったこのまちですっと暮らしていくために、若者たちが『お金の地産地消』を推進する“自動車”が存在するとしたならば、「その4輪がようやくそろった」と実感しています。1期目で出資金の募集を開始し、2期目で融資のしくみをつくり、3期目でいよいよ融資業務をスタートして、4期目の08年度は出資者と融資先の、地域に暮らす人同士のつながりをつくる若者たちが数多く参画するようになりました。いまや『momo レンジャー』と呼ばれる当団体のボランティアスタッフは30名を超えています。

また、08年度事業の特徴のひとつは、地域金融機関で働く momo レンジャーたちが中心となって、「ソーシャルファイナンス研究会」を立ち上げたことです。年配の世代と比べて社会経験が少ないために、信頼を得にくいとされがちな若者たちですが、自分たちの信じるがまま、楽しく始めたこの取り組みは、09年度に総額300万円の助成を受け、近い将来ソーシャルファイナンスを実現するための具体的な議論を始める基盤づくりに着手しています。

こうして4つの車輪が整った「momo」という自動車は、何を大切にしながら、どこへ向かって走っていくのでしょうか。08年度の終わりには、momo レンジャー全員が参加して、当団体のミッション（団体名にある「コミュニティ」「ユース」「バンク」の3つが、組織の目的や存在意義を端的に表していること）を確認し、ビジョン（3年後のありたい姿／融資先にとって最も有効な人材が適切な支援を提供できるようになること）を描きました。

そして、このビジョンに到達するためには、当団体を応援して下さるみなさまの“エネルギー”が不可欠です。私たちは決してスポーツカーにはなりません。これまで通りの“カメ”の歩みですが、ますますのご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2009年7月吉日

コミュニティ・ユース・バンク momo
代表理事 木村 真樹



コミュニティ・ユース・バンク momo

2008 年度事業報告

1. 出資金の募集

私たちの取り組みをいつでも紹介できるようにパンフレットを持ち歩き、当団体に共感いただいた方には出資をお願いするなど、一つひとつの出会いを大切にしてきた結果、08 年度末の正会員数は 301（個人 287・団体 14）、出資総額は 3,536 万円となりました。

特に 08 年度は、設立時に呼びかけた賛同人のみなさまに改めて出資のお願いをさせていただき、これまでの取り組みや成果に共感いただいた方からの出資を複数いただきました。

また、これまでに引き続き、50 口以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしています。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）対策として決済性預金の口座で管理しています。同預金だと利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	06 年度末	07 年度末	08 年度末目標(A)	08 年度末実績(B)	差(B) - (A)	前年度比
正会員(個人)	119	195	262	287	25	+ 92
正会員(団体)	5	8	18	14	4	+ 6
出資金(口)	1,062	2,248	3,448	3,536	88	+ 1,288

2. 正会員への融資

(1) 融資の募集

つなぎ融資（補助金などが交付されるまでの資金のつなぎ）は随時、起業資金や設備資金等への融資は 5 ヶ月に一度、受付期間を区切って募集を行い、その都度チラシや電子メールでの告知に努めました。

【各回の申込受付期間・申込数・融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第3回	08 年 6 月 17 日(火) ~ 7 月 31 日(木)	2	1
第4回	08 年 11 月 4 日(火) ~ 09 年 1 月 16 日(金)	2	0
第5回	09 年 4 月 6 日(月) ~ 5 月 29 日(金)	3	審査中(09 年 7 月決定予定)

(2) 「融資説明会」「融資無料相談」の実施

第 3 回および第 4 回融資募集時には「融資説明会」を開催し、08 年 7 月 12 日(土) には 4 名、08 年 12 月 20 日(土) には 1 名、09 年 1 月 7 日(水) には 2 名のご参加をいただきました。

また、09 年 2 月からは毎月 23 日に「融資無料相談」を開設（時間帯は各月によって異なる）し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。09 年 5 月末までの 4 ヶ月間で 6 件のご相談をいただきました。

(3) 面談（一次審査）前のハンズオン支援の実施

「資金借入申込書」による書類審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事がハンズオン支援（継続的に成長していくためのあらゆるサポート）を行い、次のステップである面談（一次審査）を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

(4) 融資審査委員会の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、起業資金等に対する融資の審査は書類審査や面談、訪問調査を約2ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、つなぎ融資に関しては資金ニーズの緊急性も勘案し、同委員会を開催せずに理事会のみで審査を行いました。（必要に応じて、顧問への意見聴取は実施しています。）

また、08年度の顧問は以下の通りです（敬称略）

- ・奥田裕之（NPO 法人ローカルアクション・シンクポッツ・まち未来 事務局スタッフ）
- ・鈴木久司（東海労働金庫 常務理事）
- ・関戸美恵子（NPO 法人起業支援ネット 理事）
- ・松下典子（NPO 法人地域福祉サポートちた 代表理事）

(5) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金（09年5月末で290万円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。

【融資実施数】

	06年度末	07年度末	08年度末目標(A)	08年度末実績(B)	差(B) - (A)	前年度比
融資件数	2	5	12	10	2	+ 5
融資金額(万円)	200	550	2,400	2,200	200	+ 1,650



【融資先】株式会社バリオース
東海地方における街頭キャンペーンによる資金調達活動の展開



【融資審査会】面談の様子

【08年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 (円)	融資期間	年利 (%)	08年度末 残高(円)
NPO 法人 こうじびら 山の家	岐阜県 郡上市	伝統的な生活文化伝承支援活動 / グリーンツーリズム推進事業/ 定住者増加促進事業	1,500,000	07年9月3日～ 10年9月1日	2.5	790,288
石井伸弘	岐阜県 本巣郡 北方町	岐阜市及びその周辺における無農 薬・無化学肥料による生鮮野菜の 生産と提供	500,000	07年12月25日～ 08年10月30日	2.5	0
NPO 法人 ぎふNPO センター	岐阜県 郡上市	マイクロ水力発電によるエネルギ ー自給モデル構築事業	1,500,000	08年1月4日～ 10年8月1日	2.5	737,901
郡上・田舎 の学校	岐阜県 郡上市	子ども農山漁村交流プロジェクトに かかる受入体制整備事業	2,500,000	08年8月14日～ 09年5月29日	2.0	0
株式会社 パリオース	東海地方	東海地方における街頭キャンペ ーンによる資金調達活動の展開	1,500,000	08年11月4日～ 10年12月25日	2.5	1,098,395
おかえりや さいプロジ ェクト	愛知県 名古屋市	おかえりやさいプロジェクト	2,500,000	08年11月4日～ 09年4月24日	2.0	0
NPO 法人 津市 NPO サポート センター	三重県 津市	平成 20 年度「にっぽん e 物産市」 プロジェクト	5,000,000	08年11月20日～ 09年5月7日	2.0	0
NPO 法人 G-net	岐阜県 岐阜市	広域での長期インターン展開およ び東海エリアにおけるプラットフ ォーム構築事業	5,000,000	08年1月4日～ 10年8月1日	2.0	5,000,000
合計			20,000,000		合計	7,626,584

3. 啓発・広報及び情報提供

(1) 会員用メーリングリストの運営

融資先の現状やイベント案内、毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」(月1回配信)など、08年度は計90回、会員のみなさまにメール配信しました。09年6月末現在、メーリングリストの登録者数は296名です。

(2) Webサイトの運営

当団体への出資時にいただく「出資者の声」や、「momo レンジャー」「momo 通信」「融資に関して」「融資先事業レポート」などのページを随時更新しました。特に08年度は、活動報告ブログ「momo レンジャーの日々」による情報発信に力を入れました(記事投稿数:07年度26件 08年度58件)。また、09年4月からはアクセス解析を導入し、訪問ユーザー数を把握できるようになりました(09年4月:941ユーザー、09年5月:1026ユーザー)。

(3) ニュースレターの発行

08年8月、11月、08年2月、5月の計4回、ニュースレター「momo 通信」(A4判、各8ページ、モノクロ)を発行しました。理事が交代で担当する巻頭コラム、地域金融をテーマとした連載、融資に関する最新情報のほか、地域の事業者をリレー形式でご紹介する「お金っていいmomo!!」や、地域に根ざした先駆的な取り組みをご紹介する「特集」を通して、各地のみなさまとつながりをつくりました。

発行部数は毎回約700部で、情報会員(年会費2,000円)のみなさまへ送付したほか、中間支援組織やイベント、手渡し等でも配布し、当団体の広報活動の中心を担いました。

【情報会員数】

	06年度末	07年度末	08年度末目標(A)	08年度末実績(B)	差(B) - (A)	前年度比
情報会員数	67	97	200	103	97	+6

(4) イベントの開催・出展

08年度は、以下の事業を momo レンジャーが中心となって実施しました。

【主なイベント概要】

ボランティアスタッフ (momo レンジャー) 説明会：地域づくりに関心を持ち、momo の運営に参画する人を募る

スキルアップ講座 & 実習「momo トレ」：地域づくりを实践する上で求められるスキルを習得する

会員交流会「momo bar」：当団体に関わる人たちが集い、毎回代わるスピーカーからの話題を中心に語り合う

ソーシャルファイナンス研究会：お金の持つおもしろさや難しさ、そしてその可能性を探っていくために、過去や地域、世界中から様々な事例を学ぶ

ダイレクトダイアログ体験：当団体の融資先 (バリオーサ) が展開する、直接対話によるファンドレイジング (資金調達) を体験する

バーチャル融資審査委員会：当団体の審査委員になりきって、融資申込者との面談や他の委員とのディスカッションを通して、融資の可否を決定する

融資先訪問ツアー：会員とともに融資先を訪ね、自分たちのお金が地域で回り、地域に活かされていることを実感してもらう

ブース出展：ボラみ展 in 愛知淑徳大学 CCC、東海・北陸 コミュニティビジネス推進協議会 キックオフフォーラム



【発送作業】momo 通信発送



【イベント】SF 研



【イベント】バーチャル融資審査委員会



【イベント】融資先訪問ツアー

【08年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	備考
【08年】				
7月26日(土)	第3回定時総会記念ワークショップ	日本福祉大学名古屋キャンパス	38名	
7月26日(土)	第4回 momo bar	はかたや鶴舞店	30名	
9月6日(土)、7日(日)	momoトレ	愛知県青年の家	41名	協賛:デンソー / 助成:あいちモリコロ基金
9月23日(火)	momoトレ	当団体事務所	7名	テーマ:人前での話し方 / 会員限定
10月5日(日)	ボラみ展 in 愛知淑徳大学CCC	愛知淑徳大学星が丘キャンパス	—	ブース出展
10月18日(土)	融資先(石井伸弘さん)訪問ツアー	石井さんの畑	16名	会員限定
11月15日(土)、16日(日)	融資先(こうじびら山の家)訪問ツアー	こうじびら山の家	17名	助成:あいちモリコロ基金
11月28日(金)	東海・北陸 コミュニティビジネス推進協議会キックオフフォーラム	国際センター	—	ブース出展
12月28日(日)	第1回ソーシャルファイナンス研究会	COMBi 本陣	32名	テーマ:未来バンク事業組合
【09年】				
1月17日(土)	第2回ソーシャルファイナンス研究会	日本福祉大学名古屋キャンパス	24名	助成:あいちモリコロ基金 / 協力:近畿ろうきん地域共生推進室、日本福祉大学アジア福祉社会開発研究センター / テーマ:地域金融シミュレーションゲーム
2月15日(日)	第3回ソーシャルファイナンス研究会	名古屋大学	25名	協力:名古屋大学国際開発研究科地域貢献支援事業 / テーマ:Kiva
2月19日(木)	バーチャル融資審査委員会	JA 三重健保会館	18名	主催:三重県(コミュニティビジネスアドバイザー・フォローアップ講座)
4月25日(土)	momo レンジャー & バリオーススタッフ合同説明会	あいち NPO 交流プラザ	13名	
5月10日(日)	ダイレクトダイアログ体験 / バーチャル融資審査委員会	あいち NPO 交流プラザ	14名	助成:あいちモリコロ基金
5月22日(金)	SF 研主催・連続フォーラム 第1回事前セミナー	名古屋会議室伏見店	18名	助成:平成21年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金(予定)

4. 正会員に対する人、情報提供等の支援及びコンサルティング業務

当団体は、NPO/NGO やコミュニティビジネスに対する資金的な支援（融資）の他に、
（１）メディア機能（当団体のネットワークを活用し、融資先に関する情報発信を行う）
（２）場づくり機能（出資者と融資先との対話の場をつくる）
の２つの非資金的な支援機能を発揮できると考えています。

「メディア機能」では、会員用メーリングリストやニュースレターなどによる「内部者（出資者など）向けの情報発信」と、プレスリリースや取材対応などによる「外部者向けの情報発信」を通して、融資先事業のサポートを行いました。

また、「場づくり機能」としては、出資者と融資先が交流する「momo bar」「融資先訪問ツアー」などを企画運営し、「momoトレ」には融資先（こうじびら山の家）を招き、momoレンジャーとともにスキルアップの機会を提供しました。また、08年7月8日（火）と10月17日（金）には、融資先（こうじびら山の家）の「経営戦略会議」へ出資者の方にご参加いただき、事業に関するアドバイスをいただきました。

5. 地域経済や民間非営利活動に関する調査、研究

（１）「ソーシャル・アカウンティング」の研究

当団体の元監事、09年度顧問の馬場英明さん（愛知学泉大学経営学部准教授）と、青木孝弘さん（東北公益文科大学）とともに、社会活動の価値を会計で表す「ソーシャル・アカウンティング」の研究を当団体を事例に行い、09年3月22日（日）に開催された日本NPO学会第11回年次大会で共同報告（ ）を行いました。

報告資料は、あいち市民パブリック研究会（<http://www.wa.commufa.jp/~minpub/>）から入手できます。

（２）実行委員会や会議等への派遣

08年度は以下の実行委員会や会議等へ、木村代表理事を委員として派遣しました。

- ・環境省「平成20年度コミュニティ・ファンド等を通じた環境保全活動支援促進事業 間接金融実務者検討会」委員
- ・公益信託ぎふNPOはつらつファンド 運営委員
- ・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市主催「地域福祉リーディングモデル事業」選考委員会 委員
- ・08年度「東海地域NGO活動助成金（名古屋NGOセンター・真如苑共催）」選考委員

（３）ヒアリング調査等への対応

08年度、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・あいち未来塾 ・コミュニティ・リンクス
- ・Social Investment Fund for Cambodia ・淑明（シュンメン）女子大学
- ・中部産業連盟 ・なごやボランティア・NPOセンター
- ・日本総研 ・日本プロジェクト産業協議会
- ・パシフィックコンサルタンツ ・プレック研究所
- ・茗溪学園 ・明治大学 ・立命館大学

6. その他の事業 以下の(2)は、08年の定時総会後に計画、実施された事業です

(1) 各地のNPOバンクとの連携

08年度も全国各地のNPOバンクと連携し、NPOバンクの認知度と社会的信頼の向上に努めました。08年12月19日(金)には、貸金業法に関する金融庁との面談に木村代表理事を派遣し、指定信用情報機関への登録義務に関する意見交換を行いました。

(2) 企業・行政・NPOとの委託・協働事業の実施

なごや環境塾 2008

「協働」をテーマとして、08年9月から当団体を事例に開講される予定だった「なごや環境塾 2008」は、受講生が最低開催人数に達せず、延期となりました。

東海若手起業塾

08年5月からスタートした「東海若手起業塾」()に当団体の融資先・こうじびら山の家が支援対象者として選抜され、木村代表理事がその支援コーディネーターを担当しました。09年からは当団体も実行委員として参画し、東海地域を活性化するために自らの事業を本格的な成長軌道に乗せたいという情熱を持つ若手起業家を、団体として支援していくことになりました。

地域の課題解決や地域資源の有効活用を通じて、東海地域を活性化したいと考えている若手起業家を対象に、ビジネスモデルや事業戦略の質を高め、事業を成長軌道に乗せていくための支援プログラム(主催:「東海若手起業塾」実行委員会、協賛:ブラザー工業株式会社)

(3) 総会・理事会の開催

08年7月26日(土)に定時総会を開催しました。また、理事会を下記の通り毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
[08年]	
6月15日(日) 17:00~20:00	第3回定時総会、第3回融資
7月26日(土) 09:30~11:20	第3回定時総会
8月30日(土) 17:30~20:30	第3回融資
9月15日(月) 16:45~19:00	第3回融資、つなぎ融資
10月19日(日) 14:00~17:00	第4回融資、あいちモリコロ基金
11月29日(土) 14:00~17:00	08年度上半期振り返り、意志決定方法
12月28日(日) 13:00~15:10	正会員・情報会員・寄付者の拡大、融資募集チラシ
[09年]	
1月18日(日) 13:30~16:00	融資募集チラシ
2月8日(日) 17:30~19:00	第4回融資
3月1日(日) 13:00~15:30	第4回融資、第5回融資
4月5日(日) 14:00~16:30	今後のスケジュール、09年度体制・役割
5月31日(日) 14:00~17:00	第5回融資、第4回定時総会

コミュニティ・ユース・バンク momo

2008 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2009 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
1 流動資産			
現金	140,698		
普通預金	19,441,077		
別段預金	11,204,161		
仮払金	21,575		
前払費用	30,000		
未収入金	35,813		
流動資産合計		30,873,324	
2 固定資産			
長期貸付金	7,587,900		
固定資産合計		7,587,900	
資産合計			38,461,224
負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,660		
未払費用	7,600		
未払法人税等	35,507		
前受金	1,000,000		
預り金	4,000		
流動負債合計		1,049,767	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,049,767
純資産の部			
1 出資金		35,360,000	
2 損失準備金		282,184	
3 正味財産		1,769,273	
純資産合計			37,411,457
負債及び純資産合計			38,461,224

収支計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2008 年 6 月 1 日至 2009 年 5 月 31 日

(単位 : 円)

科目 / 項目	当初予算 (A)	決算 (B)	差額 (B) - (A)	摘要
. 収入の部				
1 会費・寄付				
1) 会費収入	400,000	262,500	137,500	情報会員費
2) 寄付金収入	385,000	443,033	58,033	寄付金収入 395,033 円、 事務手数料寄付 48,000 円
2 事業収入				
1) 自主企画講座	550,000	479,200	70,800	参加費等 349,500 円、 書籍販売等 129,700 円
2) 審査手数料収入	60,000	24,000	36,000	
3) 貸付金利息	200,000	224,078	24,078	
3 助成金収入	0	300,000	300,000	あいちモリコ口基金
4 雑収入	20,000	223,279	203,279	受取利息 22,426 円他
当期収入合計(A)	1,615,000	1,956,090	341,090	
. 支出の部				
1 事業費				
1) 出資金募集	10,000	0	10,000	
2) 融資事業	50,000	126,328	76,328	旅費交通費 88,060 円、 研修費 24,000 円他
3) ニューズレター発行	140,000	0	140,000	管理費(通信費・印刷製本費)へ
4) 講座企画運営	850,000	676,630	173,370	謝礼金等 280,000 円、 旅費交通費 121,740 円他
5) その他	30,000	0	30,000	
2 管理費				
1) 事務所家賃	360,000	360,000	0	事務所家賃 30,000 円 × 12 ヶ月
2) 通信費	80,000	130,499	50,499	郵送代 97,165 円、 電話代 33,334 円
3) 印刷製本費	60,000	49,293	10,707	
4) 雑費	30,000	59,367	29,367	消耗品費 48,478 円他
3 予備費	0	0	0	
当期支出合計(B)	1,610,000	1,402,117	207,883	
当期収支差額(A - B)	5,000	553,973	548,973	